



奈良県感染症情報

令和4年第40週(10月3日～10月9日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- 小児科外来情報
- 9月報(月単位報告対象疾患(性感染症・薬剤耐性菌感染症)の状況)

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	手足口病	1.65	(0.94)	➔	➔	➔	⬇
2	感染性胃腸炎	1.56	(1.62)	➔	⬇	➔	⬇
3	RSウイルス感染症	1.32	(1.26)	⬇	⬇	⬇	⬇
4	ヘルパンギーナ	0.35	(0.24)	↗	↗	↗	⬇
5	突発性発しん	0.29	(0.15)	↗	⬆	⬆	➔

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)
 増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**➔横ばい**、**⬇やや減少**、**⬇減少**

◆ 県内概況(新型コロナウイルス関係) ◆

第40週の新型コロナウイルス新規感染者報告数は1989名と第39週の3131名より減少していますが、依然として多い状況です。感染拡大を防ぐため、県民のみなさまには、基本的な感染予防対策の徹底を改めてお願いいたします。

◆ 県内概況(その他の感染症) ◆

手足口病の報告数が北部地域と中部地域で増加しています。手足口病の原因ウイルスは複数あるため、一度感染しても再び感染してしまふことがあります。発症した場合には、口の中や喉の痛みから食べ物や飲み物を受け付けず、脱水症状を起こすことがあります。そのような場合には、少量の水分を頻繁にとるようにし、水分不足にならないように注意しましょう。

❖ 小児科外来情報 ❖

北部地区(田中小児科医院)

COVID-19の鑑別が必要な発熱患児は、気温が下がってからやや増えたが、コロナ陽性例は少なくなった。

RS感染症や手足口病はなかった。

インフルエンザ予防接種の来院が増えている。

中部地区(岡本内科こどもクリニック)

コロナ陽性者は少なくなったがまだ続いている。症状は軽症。

hMP肺炎の流行の情報があり咳嗽の頻回の例があるが今のところ陽性者は多くない。

RS流行は減少。感染性腸炎も少ない。他に手足口病が少し。

南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

COVID-19感染症、RSウイルス感染症は減少している。

ヒトメタニューモウイルス感染症の流行は続いている。対症療法で軽快するが、症状は遷延する傾向がある。

手足口病はみられなくなったが、水痘が散見されている。

厚生労働省 (新型コロナウイルス接種) 2022年10月6日

初回接種(1・2回目接種)がまだお済みでない方へ

年内に1・2回目接種を完了することを
1・2回目は年内にご検討ください。

現時点での情報

- 1・2回目接種に使用している従来型ワクチン(※)は、**年内で、国からの供給を終了する予定です。**
前接種またはオミクロン株に対応した2価のワクチン(オミクロン株対応2価ワクチン)での追加接種をご希望の方は、なるべくお早めにご検討ください。詳しくはお住まいの市町村にお問い合わせください。
 (※) 従来型ワクチンを使用し、2・3歳の子供は1回接種します。
- オミクロン株対応2価ワクチンは、**1・2回目接種が完了しないと接種できません。**
本年9月20日よりオミクロン株対応2価ワクチンによる接種を開始しています。オミクロン株対応2価ワクチンは、1・2回目接種を完了した12歳以上の方が対象で、1人1回接種します。
 このワクチンはオミクロン株に対して、従来型ワクチンを上回る免疫化学的効果とともに、持続期間が長い可能性のあるものの、感染予防効果や発症予防効果も期待されています。
 オミクロン株対応2価ワクチンは、接種回数として臨床試験を裏返し、有効性・安全性が確認されているため、従来型ワクチンによる1・2回目接種を完了していただく方が対象です。
 (※) 接種開始の段階について関係し、10月7日までに接種を完了予定です。
- 年末年始の新型コロナウイルスの流行に備えましょう。**
計画的なワクチン接種をご検討ください。
これまで2年間、年末年始の後に新型コロナウイルスは流行しています。
 流行に備えて、重症化リスクの高い高齢者等はもとより、若い方にもオミクロン株対応2価ワクチンによる接種をおすすめています。
 日本国内の新規感染者数(1日ごと)

厚労省HP (https://www.mhlw.go.jp/content/000998478.pdf)

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 4 年 第 40 週 10 月 3 日 ~ 9 日

保健所別報告数	奈良県	北部		中部		南部
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野	
インフルエンザ定点数	55	14	14	11	10	6
インフルエンザ	1 (0.02)					1 (0.17)
小児科定点数	34	9	9	7	6	3
RSウイルス感染症	45 (1.32)	13 (1.44)	9 (1.00)	12 (1.71)	11 (1.83)	
咽頭結膜熱						
A群溶連菌咽頭炎	4 (0.12)		1 (0.11)		2 (0.33)	1 (0.33)
感染性胃腸炎	53 (1.56)	13 (1.44)	9 (1.00)	9 (1.29)	21 (3.50)	1 (0.33)
水痘	1 (0.03)					1 (0.33)
手足口病	56 (1.65)	19 (2.11)	18 (2.00)	4 (0.57)	15 (2.50)	
伝染性紅斑						
突発性発しん	10 (0.29)	6 (0.67)	4 (0.44)			
ヘルパンギーナ	12 (0.35)	7 (0.78)	2 (0.22)	3 (0.43)		
流行性耳下腺炎						
眼科定点数	10	3	3	2	2	0
急性出血性結膜炎						
流行性角結膜炎						
基幹定点数	6	1	2	1	1	1
細菌性髄膜炎						
無菌性髄膜炎						
マイコプラズマ肺炎						
クラミジア肺炎						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)						

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核2件(郡山2)
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症1件(奈良市1)
4類感染症	
5類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症2件(中和2)

❖ 第40週のトピックス ❖

◆初回(1・2回目)接種がまだお済みでない方へ
(2022年内の初回接種完了をご検討ください)(厚生労働省HP)

<https://www.mhlw.go.jp/content/000998478.pdf>

◆オミクロン株対応2価ワクチンの種類が増えました(厚生労働省HP)

<https://www.mhlw.go.jp/content/000999261.pdf>

※令和3年12月20日より内吉野保健所は吉野保健所に統合されましたので、旧内吉野保健所分は吉野保健所として集計しています。

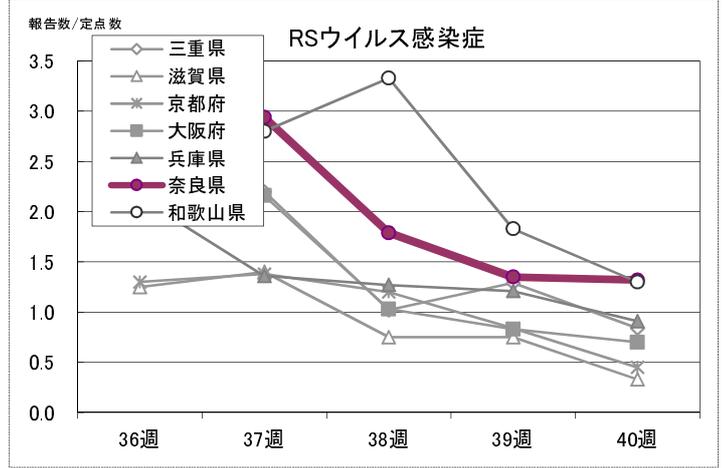
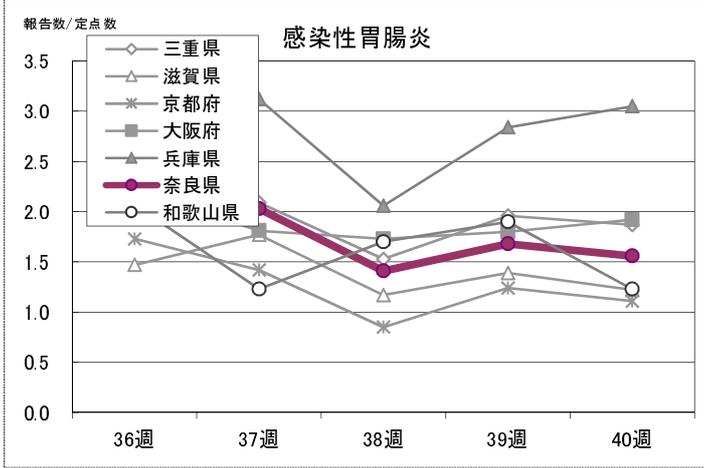
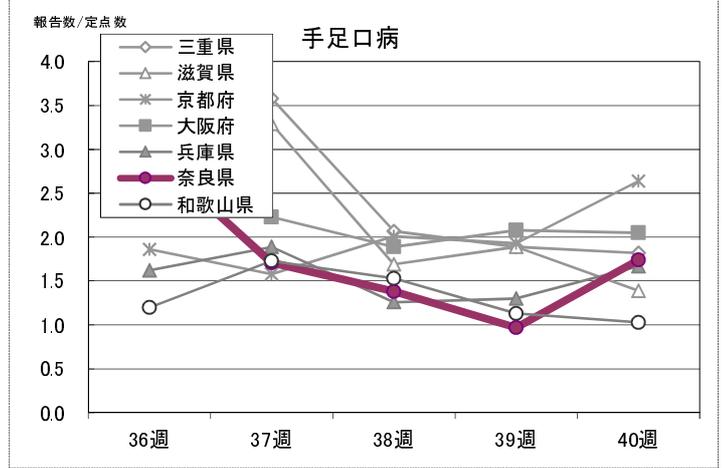
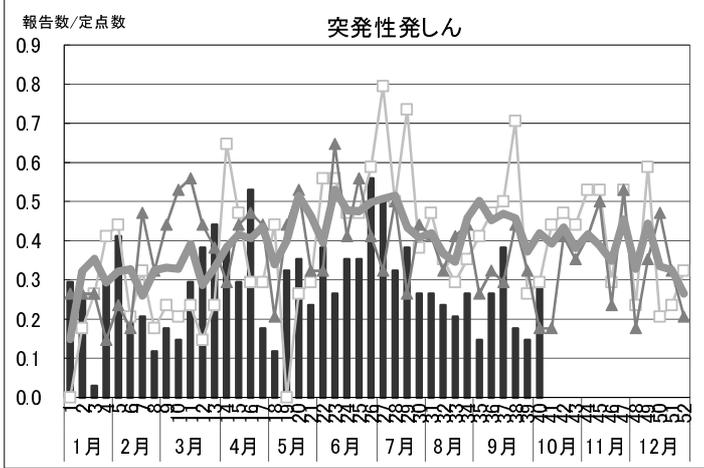
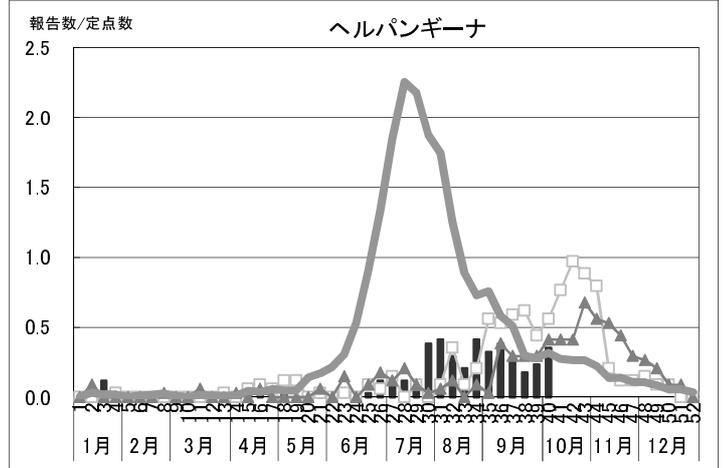
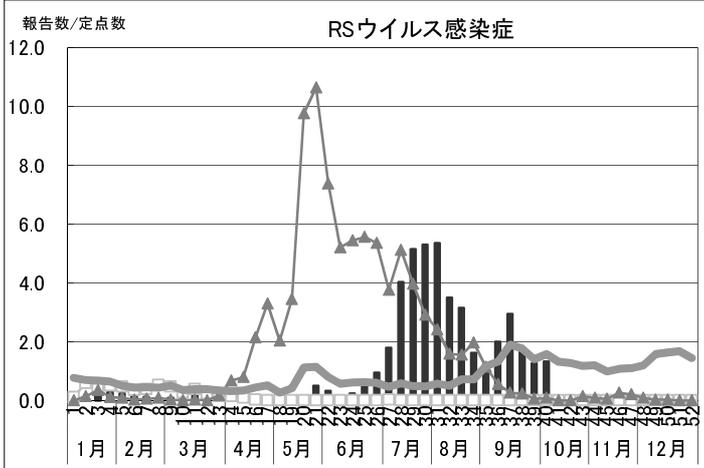
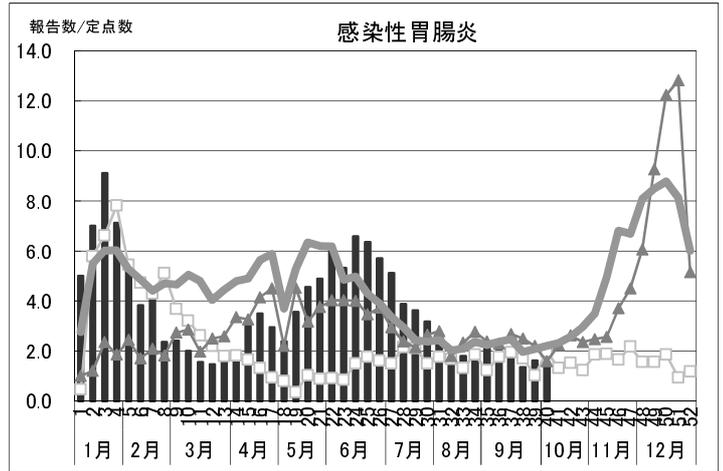
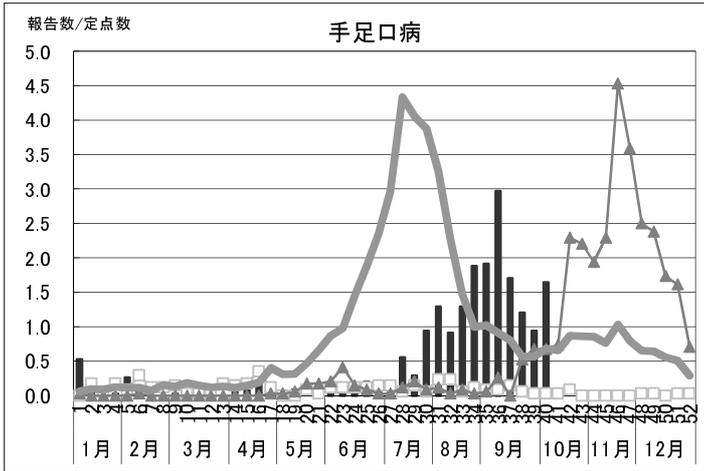
※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数 ÷ 定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計	
インフルエンザ	男																					1	4	
	女																						1	10
RSウイルス感染症	男		1	4	11	5	2	1															24	827
	女				13	3	4	1																21
咽頭結膜熱	男																							116
	女																							79
A群溶連菌咽頭炎	男												2										2	101
	女												1										2	84
感染性胃腸炎	男			3	7	5	2	1	3	1	2		1	4	2	3							34	2617
	女			4	4		1	2	1	1		1				4							19	2302
水痘	男								1														1	38
	女																							38
手足口病	男		1	1	20	10				1													35	387
	女				11	7	3	3								1							24	319
伝染性紅斑	男																							4
	女																							2
突発性発しん	男			1																			3	218
	女				2	1																	7	171
ヘルパンギーナ	男			6			1																7	87
	女			4	1																		5	60
流行性耳下腺炎	男																							11
	女																							14
急性出血性結膜炎	男																							49
	女																							26
細菌性髄膜炎	男																							1
	女																							1
無菌性髄膜炎	男																							2
	女																							
マイコプラズマ肺炎	男																							1
	女																							
クラミジア肺炎	男																							
	女																							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																							
	女																							

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数



❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 4 年 9 月

	奈良県			中部		南部	上段：報告数 (下段)：定点当たり報告数 報告数÷定点数													累計は、2022年1月からの累計						
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計		
性感染症定点数	11	3	3	2	3	0																				
性器クラミジア感染症	19 (1.73)	4 (1.33)	9 (3.00)		6 (2.00)	...	男							2	2	1								7	78	
						...	女						2	3	2	2	2					1	1	1	12	101
性器ヘルペス	5 (0.45)	1 (0.33)	1 (0.33)	1 (0.50)	2 (0.67)	...	男																		3	
						...	女						1	1	1	1							1	1	5	46
尖圭コンジローマ	3 (0.27)		3 (1.00)			...	男																		6	
						...	女																		3	17
淋菌感染症	5 (0.45)	1 (0.33)	3 (1.00)		1 (0.33)	...	男																		4	38
						...	女																		1	11
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	36 (6.00)	18 (18.00)		8 (8.00)	10 (10.00)		男	2	2															22	186	
							女																	14	110	
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	1 (0.17)		1 (0.50)				男																		5	
							女																		1	3
薬剤耐性緑膿菌感染症							男																			
							女																			

❖ 対象疾患の動向 ❖ 全て報告数

